



なぜ、北上市の目指す「コミュニティ・スクール」を実施する必要があるのですか？

時代とともに学校、地域、家庭の在り方が変わってきています。将来を担う子どもたちの成長を支えるために、それぞれがパートナーとなって、地域学校協働活動を行っていく必要があるからです。

A



それは新しい取り組みをすることですか？

全く新しいことを行うのではなく、これまでの活動を活かしながら、学校と地域がより連携・協働して活動を行っていきます。

A



学校運営協議会では、どのようなことを話し合いますか？

子どもたちに「どのように育ってほしいのか？」などの考えを出し合い、学校と地域で目標を共有し、その実現に向けた取り組みなどについて話し合います。

A



地域学校協働本部の役割は何ですか？

子どもの成長を支えるため、多様で継続的な活動を進めていくことです。また、学校と地域をつなぐ地域コーディネーターが、活動を円滑に実施できるようにサポートする役割もあります。活動を通して子どもたちを見守る地域の人が増えることで、子どもと地域の絆が深まります。

A



わたしにもできることはありますか？

活動に合わせてボランティアの募集をしたり、関係団体へ協力をお願いしたりすることもありますので、身近なところから活動へ参加してください。

A



コミュニティ・スクールは、いつから始まりますか？

令和3年度から一部の学校、地域で先行して実施しています。令和4年度以降、順次実施していく予定です。

【先行実施】

学校運営協議会

上野中学校区（黒沢尻北小を含む）、
南中学校区（南小、鬼柳小を含む）

地域学校協働本部

黒沢尻北地区、相去地区、鬼柳地区

A



北上市の目指す

コミュニティ・スクール

～今ある活動の充実、持続可能な活動へ～



お問い合わせ

北上市教育委員会教育部学校教育課

☎ 0197-72-8259

✉ gakyo@city.kitakami.iwate.jp

北上市まちづくり部生涯学習文化課

☎ 0197-72-8303

✉ shogai@city.kitakami.iwate.jp

☐ <http://www.city.kitakami.iwate.jp>

北上市・北上市教育委員会

【発行：令和4年3月】

北上市の目指す コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールの のねらい

市内小中学校の「学校運営協議会」と市内地域の「地域学校協働本部」が両輪となって、効果的に地域学校協働活動を進める取り組みです。

市内では、学校と地域が連携した特徴ある様々な活動を行っています。その活動を継続的にいき、さらに充実させることで、子どもの健全育成や地域教育力の向上を目指します。



学校運営協議会

学校運営や必要な支援について協議する組織です。

地域学校協働本部

地域住民や保護者、企業など様々な立場の方が関わり、子どもの学びや成長を支える活動を行うための地域の体制です。

地域コーディネーター (地域学校協働活動推進員)

地域と学校の状況に応じて、地域と学校が連携・協働できるように架け橋役になる方です。

北上市の目指す「コミュニティ・スクール」の「よさ」は？

幼児・児童・生徒にとって

- ☑ 体験活動の充実・学びの広がり
- ☑ さまざまな方々とのふれあいによる成長

保護者にとって

- ☑ 地域で子どもが育てられていることへの安心感
- ☑ 学校や地域への理解の深まり

学校にとって

- ☑ 学校運営のバックアップ
- ☑ 多様な人材・組織との協働

地域にとって

- ☑ 子どもの成長に関わる喜び
- ☑ 経験を活かすことで得る生きがい

地域学校協働活動の紹介 ～子どもも大人も心に大きな花を咲かせよう！～

「地域学校協働活動」とは、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等に参加していただき、学校と地域全体で子どもたちの学びや成長を支えとともに、地域と学校がパートナーとなり、連携・協働して行う様々な活動です。



職業を学ぶ会
(南中学校)
※令和2年度

読書ボランティア
による
読み聞かせ会
(南中学校)



新入生中学校
見学会時の
見守り活動
(上野中学校)



リースづくり
(黒沢尻北小学校)

鬼剣舞を知ろう
(黒沢尻北小学校)



自然や生き物とのふれあい体験
(鬼柳小学校)

安全マップ作成・
フィールドワーク
(黒沢尻北小学校)



稲作体験
(鬼柳小学校)

